

国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



SOROPTIMIST

Best for Women

\*ロゴマークは、女性と女兒をサポートする団体のイメージを表しています。

■発行

2007年12月

■発行所

国際ソロプチミスト沖縄

〒900-0015

那覇市久茂地2-10-20-301号

■発行責任者

山内 和子



2007年度役員の方々

会長	山内 和子	レコーディングセクレタリー	与那原正子
会長エレクト	新城 伸子	コレスポンドイングセクレタリー	島袋恵美子
トレジャラー	砂川 正子	アシスタントトレジャラー	宮里 洋子
理事	石川美智子	理事	仲村ハツエ

## 32才の「国際ソロプチミスト沖縄」と共に!!

「ネパールの子に教室を、浦添中生徒が募金活動」の見出しの新聞。ネパールの子どもの嬉しそうな笑顔が、50数年前の中学の級友とだぶってみえました。戦後の物不足の時代にアメリカから届いた「ララ物資」にクラス全員が歓声を上げ、贈り物を宝物のように受け取った感動。絵の具を手にした友は画家に、ハーモニカの友はジャズマンになりました。贈られる側から贈る側に、ボランティア精神は時代を超えてふくらんでいます。



国際ソロプチミスト沖縄  
会長 山内 和子

少しでも人に喜んで欲しい! 少しでも役に立ちたい!! そんな心の芽生えの輪が広がっていくのなら宇宙飛行士の毛利衛さんの話のように地球は決して滅びることはない私も同感です。

今年32年を迎えた国際ソロプチミスト沖縄に所属して、まだ17才(?)の自分もまた、ソロプチミスト誓約を胸に、仲間と共に学び前進したいと思います。

## 2007年度SOLT宿泊研修終わる

～規約と組織のルールの上に真摯なる友情と奉仕の尊さを学ぶ～



今年のSOLT研修は、南リジョンガバナー坂下政子様、ガバナーエレクト永山紘子様をお招きし、SI沖縄一球陽とSI沖縄の合同企画で46名の参加のもと開催されました。研修会は坂下ガバナーの正式な自己紹介に始まり、永山ガバナーエレクトの、ソロプチミスト誓約の「誓約」って何?についての講話で奉仕させて戴いて「ありがとう」という謙虚な心を持つこと、目と目で見合う会話が会員同士の友情を築くことを確認いたしました。

また、メンバーシップ委員会活動推進担当の新城伸子会長エレクトは、ブレイクストーミングの進行役で自由活発な雰囲気の中でセッションを実践、会員のモチベーションを高め効果が出たものと実感しております。

城間緑会グループの「①会員相互が楽しくほっとした気持ちで相手に接する心②会話の相手と目と目で見合い互いの気持ちを大切にすること③クラブに積極的に参加し達成感や充実感を持つ心」等の報告で研修の成果が拝察されます。多数のご参加に感謝致します

規約決議・SOLT委員会委員長 普天間 初子

ソロプチミスト日本財団年次大会 札幌



平成19年10月16日に札幌において年次大会が開催されました。全国から2,436名の参加がありました。国際ソロプチミスト沖縄から18人が参加しました。見事な紅葉に迎えられる秋の札幌を満喫しました。

珊瑚舎スコーレ夜間中学校(代表星野人史)が国内・国際奉仕援助金贈呈先に選ばれました。また、式典と講演会があり、有意義な一日となりました。

レスポンスコーディネーター 島袋 恵美子

国際ソロプチミスト沖縄認証記念および  
奨学金贈呈式



女性のために変化をもたらす賞に推薦された平田さん(向かって右)



珊瑚舎スコーレ夜間中学校星野代表と



尚学高校Sクラブと地域国際交流クラブと名城校長、先生方



奨学金受賞者の知念さんと翁長さん



みんな楽しく腕くんで!!



名城大学瀬名波学長、奨学金受賞者



認証記念のケーキを囲んで



ゲーム指導の喜舎場会員と盛り上げる参加者の皆さん



10月25日にセントラルホテルにおいて認証記念の祝いと奨学金の贈呈式が行われました。奨学金制度は人材育成を促進し、より一層国際ソロプチミスト沖縄の活動を啓発することが目的です。

記念式典に引き続き行われた懇親会は、おいしい料理と楽しいゲーム、SI沖縄一球陽との親睦もはかり感謝や感動で満ちあふれ、潤いが会場いっぱいになりました。

アメリカンスクールへ助成金  
\*\*健康診断を実施するために\*\*

10月4日にアメリカンスクール(浅野誠校長)で健康診断を受けるための助成金を贈呈しました。2001年から始まった助成金は、今年で7回目となりました。子どもたちのすてきな笑顔に迎えられる、これからも継続が必要だと強く感じました。アメリカンスクールで勉学に励む児童生徒が益々健康で過ごせますようにとを祈りつつスクールを後にしました。



奉仕プログラム委員会委員長 中村 澄子

あめんぼキャンプ便り

8月16日(木)に残波岬公園で行われました。ソロプチミストの参加は20名。整肢療護園の生徒23名、職員9名、事務局(YMCA・琉大学生等)8名、ボランティア総勢100名(Σソサエティ・Sクラブを含む)の夕食を作りました。



鉄板に並んだバーベキューを囲みながら生徒たちの様子もよく分かり、ボランティアの学生たちとの会話ははずみしました。



見学コースは、NHK、昭和レトロ展、山田眞萬ギャラリーと盛り沢山でした。

スポンサーシップ委員会委員長 大城 光代

国際ソロプチミストアメリカ南リジョン  
2007年ユースフォーラム大会

国際ソロプチミスト沖縄の開催したユースフォーラム代表に名城可奈子さん(沖尚3年)が、国際ソロプチミストアメリカ南リジョン2007年ユースフォーラム大会へ参加しました。8月7・8日に福岡市において行われました。



大活躍の可奈子さん(左)

「今、私たちが世界にできること」のテーマのもと、ディスカッションは全て英語で進められ、3名入選した中の一人が見事名城さんでした。同行した私も彼女が将来、世界の人々のために活躍する姿を思い喜びも大きいものとなりました。

前奉仕プログラム委員会委員長 渡名喜よし子

「ベンチャー・ソロプチミスト幼稚園」  
ペルーリマ市に募金で実った幼稚園

1999年3月5日、ペルーリマ市に幼稚園が建設され、落成式に国際ソロプチミスト沖縄の会員が4名参加しました。本事業は、ベンチャークラブとソロプチミストの協賛で沖縄各地域の方々からの募金で実現したのです。以来、ソロプチミストの奉仕事業に取り入れて現在に至っています。



赤嶺光弘氏の帰沖の機会に、9月26日、ソロプチミストとベンチャーから援助金を贈呈しました。氏によりますと、有識者の寄付により立派な小学校も建てられたということです。しかし、資金(寄付金援助)が続かず色々と課題があり、逆に幼稚園は設備も少しずつ充実しているということです。「毎年欠かさず援助して戴いている差が現れていると考えています。」とのことでした。今後とも援助を継続していこうと強く思いました。

奉仕プログラム委員 城間 緑

中村よね女写真句集 古希遊亀 発刊!



おめでとうございます。10年ぶりに写真句集が発刊されました。ご本人は、「この頃は、段々と体力も能力も衰えてきていますが、この本を纏める元気が残っていたことを深く感謝し、私の人生記録として発刊します。」と発刊にあたって述べておられます。元気の源は、ソロプチミストの奉仕の精神からほとばしるのではないのでしょうか。本当におめでとうございます。

DV被害者自立支援のための  
樫の木基金収支報告書

平成19年度前期(平成19年4月1日~平成19年9月30日)

収入		支出	
平成18年度繰越金			
基金	1,000,000円	支援	6件 300,000円
運用資金	1,576,287円		
今期募金	355,312円	(今期も3名の方から返済がありました)	
返済金	38,000円		
計	2,969,599円	計	300,000円

平成19年度後期へ繰越金 2,669,599円

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

樫の木基金委員会委員長 大城 光代

# 青い心

今回は識名小学校の皆さんの登場です。

## 空

識名小学校 二年 かみや るな  
空を見た  
海のように  
広い空  
くもが  
わたがしのように  
浮かんでいた  
食べたいな

## 川

識名小学校 三年 長松ともり  
ザザア ザザア  
川がはげしい音  
サラア サラア  
川がやすらかな音  
目に見えないのに  
近くに川があるのが  
音でわかる  
川がすばやく動きながら  
海を目指して走っている  
まるで  
にんじやのようだ

## 帰り道

識名小学校 四年 与那 明日香  
ガヤガヤと  
楽しい一日だった  
スタスタスタと  
足音が聞こえてくる  
暑い太陽に  
さらわれそうになりながら  
スタスタスタと  
まっすぐ帰る

## ぼくの弟

識名小学校 五年 丑番 貴一  
たあーたあーたあーたあー  
学校行く時  
にここに笑顔で送り出す  
たあーたあーたあーたあー  
帰ってきた時  
にここに笑顔でむかえ出る  
父さんが帰ってくる  
とられてしまう  
何だかさみしいぼくの心  
ずつと笑顔でいてよ  
ぼくの弟よ

## 家族

識名小学校 五年 屋部 佑月  
家族  
相談相手になってくれる  
家族  
心から心配してくれる  
家族  
良いも悪いも教えてくれる  
家族がおこるとこわい  
家族が笑うと私も笑う  
家族が泣くと私も泣く  
家族が幸せだと私も幸せ  
やっぱり家族は大切な人  
これからもこれからも

## ヒーロー

識名小学校 六年 仲村 亜希  
ヒーローっているのかな  
悪いやつ本当に倒すのかな  
ヒーローは  
悪いやつを心で  
やさしい心にかえてやる  
それが本当の  
ヒーローだ

## 新役員表敬訪問

山内新会長ら  
新役員が来社  
ソロプチミスト沖繩  
女性と女性の支援活動  
に当たる国際ソロプチミ  
スト沖繩の2007年度  
新役員が1日、琉球新報  
社を訪れた。新役員は山  
内和子会長、写真前列中  
央と新城伸子副会長、  
同左、与那原正子レコー  
ディングセクレタリー、  
同右、翁長孝校広報委  
員、石川美智子理事、島  
袋恵美子プレスボンディ  
ングセクレタリー、後段  
会を20日午後7時から那  
覇市民会館で開く。



山内会長は「継続事業  
に取り組み、会員増強に  
も努めた」と抱負。沖  
繩ペンチャークラブと共  
に「武器は有害無益」と訴え

琉球新報  
2006年十月五日掲載

## 編集後記

平成十九年十二月の広報誌が  
発行の運びとなりました。新メン  
バーとなり初めての発行です。  
各委員会の活動を追いつつ記  
事にしました。笑顔で、しかも励  
ましを戴きながら記事をお寄せ  
下さった会員の皆様、詩を投稿し  
てくださった識名小学校のよい  
子たち、伊達トシ子校長先生、ご  
指導の先生方ご協力ありがとうございました。

広報委員長 与那覇末子  
崎原末子  
翁長孝校  
与那覇末子

## 活動報告

琉球新報  
2006年10月7日掲載

琉球新報  
2006年  
十月二十三日  
夕刊掲載

ソロプチミスト  
10万円を寄付  
アメリカン校へ  
【宜野湾】子どもたちの健康診断費に充ててほしいと国際ソロプチミスト沖繩（山内和子会長）は四日、宜野湾市の沖繩アメリカンスクール（浅野誠校長）を訪ね、十数万円の助成金を贈った。ソロプチミスト沖繩は七年前から毎年健康診断費を同校に贈っている。会員の喜舎場直子さんは「子どもたちの健康のために活用してほしい」と述べ、浅野校長は「毎年、世話になりありがとう」と礼を述べた。



## 医師・中村さんがアフガン報告



## 弱者が犠牲 「武器は有害無益」と訴え

沖縄ペンチャークラブの現状を報告した。中村さんは「武器は有害無益」と訴え、世界の平和は軍力では達成できず、平和は軍力ではなく、平和の力で達成されるべきだと訴えた。中村さんは「武器は有害無益」と訴え、世界の平和は軍力ではなく、平和の力で達成されるべきだと訴えた。中村さんは「武器は有害無益」と訴え、世界の平和は軍力ではなく、平和の力で達成されるべきだと訴えた。